			(評価)							
事務事業名	公害対	対策事業				事業開	始年度 円	₽成26年度		
担当課	市民生	E活部 生活斑	環境課		担当者	f 物:	井 祐太			
■事業の執行計						,				
	政策	06	次代に引き組	迷ぐ豊かな	自然と環境					
総合計画体系	施策	03	ルールとモラ	ラルにもと	づく生活衛生	環境の向上				
	基本事	3業 01	公害防止対領	きの推進 しょうしょう						
+ 414 0 T 44			の把握と、公害原		する良好な生活	5環境への指導	を協力。			
事業の目的			活環境の実現。		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1 - 1 - 1				
			定期モニタリンク	が調査を実施	布。必要に応1	*て 騒音・排	動・悪臭等	の公		
事業の概要		を実施。	/C/// C — / / / /	明五と人が				~~		
■事業実施結果										
		年度	5年度	5年度		6年度		年度		
事業費の推移	実紀	 績/当初予算	実績		実績		当初			
ナル臭い正り		総事業費	2, 344			2, 400		3. 755		
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)]							
	指標				5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	指	標名称 単位		実績	実績	計画	計画		
16 17 - 17 76		法会の甚準値を	超えている調査項目							
指標の推移	成果	数	C/CCV UMA-XI	件	0	0	0	0		
	評価	●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず				
達成度の	H		こよる実態の把握				1.7			
評価と説明	説明			_ , ,,	(四口(-))) (114 1 6 7/16	0,20			
		,								
見直し余地	記伴	〇数年内	に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇名	き地なし			
		Action)]		,	U. U. 1C-11 H	<u> 20 20 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70</u>	<u></u>			
事業の方向性		, _	3.15 18.45 (1.6b/./+	O = 1 -	5 -					
事業の方向性	一見正	፤し継続 ●ヨ	見状どおり継続	〇廃止・	ディ					

事務事業調書(通常評		(評価)							
事務事業名	地下水		美用水水質検査事	事業開	始年度 平	-成26年度				
担当課	市民生	活部 生活環	境課		担当者	物:	井 祐太			
■事業の執行計	画【計画	画(Plan)】								
	政策	06	次代に引き組	迷ぐ豊かな	自然と環境					
総合計画体系	施策	03	ルールとモラ	ラルにもと	づく生活衛生	環境の向上				
	基本事	業 01	公害防止対策	きの推進 しんしん						
事業の目的	地下水	の飲用適正及	び、河川・農業用	水の水質	を把握する。					
事業の概要	、五行	川2地点×4回	5ヵ所、松島地下 、農業用水10地点				を年4回			
■事業実施結果	【実施	(Do)								
	年度 5年度				6年	- 度	7年度			
事業費の推移	実績	実績/当初予算 実績			実	績	当初			
	総事業費 2,049				2, 2	157	2, 821			
■前年度の事業	分析【	評価(Check)								
	指標	指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	1 日1	宗口你	丰位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	(代替指標)河	川の水質検査件数	ヵ所	46	47	48	48		
	成果	(代替指標)地	下水の水質検査件数	カ所	59	61	61	61		
	評価	i ●達成、ᅒ	既ね達成した ()多少は達	成した 〇道	重成できず こうしん				
達成度の		例年同様の地点で調査を行い、水質の経年変化を把握した。また、結果をホームページに掲								
評価と説明	説明	説明 載し、市民へ公表できた。								
見直し余地	判定) ○粉年内	こ見直し可能	ᅌᄴᄖᅓ	スがまだ時間	が必要 ○4	<u></u> ÷地なし			
		Action)】	- 元旦しり肥	アホルはの	のい,ひに时间	JN·妮女 U 7	マルグ			
		,	コルト しょナン ロー 女座 女士	○處止 - '	⇒ フ					
1 半 羊 (1) 万 同时生										
<u>事業の方向性</u> 資源方向性	〇 <u>見</u> 但 予算		<u>祝とあり継続</u> : ○現状 ○縮小		元」 【 業務量	· ●拡大 C	現状 〇縮小	`		

事務事業調書(通常評価	3 7 7 3 10	評価)						
事務事業名	畜産臭気	等環境対策					始年度	令和 6年度	
担当課	産業経済	f部 農政語	Ę.		担当者	佐	藤 大樹		
■事業の執行計	画【計画	(Plan)							
	政策	06	次代に引き組	迷ぐ豊かな	自然と環境				
総合計画体系	施策	03			づく生活衛生	環境の向上			
	基本事業		公害防止対策						
事業の目的	畜産経営 る	に起因する	畜産臭気等を防』	とし、地域社	社会と調和した	を畜産経営の労	そ定的な発力	展を図	
事業の概要	飼料添加	物等購入経	費、臭気拡散防山	上資材等導力	入経費に対する	る補助を実施す	「る		
■事業実施結果	【実施(Do)							
	年度 5年度				6年	度	7年度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初		
	総事業費 0				1, 2	31	2, 500		
■前年度の事業	分析【評	<u>価(Check)</u>							
	指標上指標名称			単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	181	未口仰	平位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	活動補	助金交付農家	(法人)数	戸		7	7	7	
	評価	●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇道	成できず		•	
達成度の			施により、畜産臭			もつながっ	た。		
評価と説明	説明								
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (つ余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●系	≷地なし		
■将来方向性【		tion)]							
事業の方向性	○見直し	·継続 ● 5	状どおり継続	〇廃止・	完了				
資源方向性	予算客				業務量	○拡大●	現状 〇紹	5 ds	

1 100 1 VIVINI N	通常評価	事業 事後	評価)							
事務事業名	畜犬登録	等事業				事業開	始年度 平	成26年度		
担当課	市民生活	部 生活環	環境課		担当者	f 物:	井 祐太			
■事業の執行計	画【計画	(Plan)				,				
	政策	06	次代に引き組	迷ぐ豊かな	自然と環境					
総合計画体系	施策	03			づく生活衛生	環境の向上				
	基本事業	02	犬・猫の適コ	E飼養の推	<u>進</u>					
事業の目的	畜犬の登	録・管理、	狂犬病予防注射が	*実施され、	犬の適正な食	司育がなされる	5			
	マルキ	計の用われ	が中佐 注射液剤	5 / 	÷ 45 +□ . 2 E00	ш				
事業の概要			び実施、注射済票 札交付(飼主負担							
■市業中佐姓田	【実施([化文刊(即土貝拉	<u>1:3,000</u>	<i>)</i> 、	<u> </u>				
■事業実施結果					C /r	· 	7.7	- -		
古光带 0 14.45	年度 5年度				6年		7年度			
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績			当初		
■☆左広の古米		業費	420		460			1, 116		
■前年度の事業		西 (Check)			C /= d=	0 to the	7.5.5	0/5/5		
	指標				5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	761	<u></u>	単位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果 狂	犬病予防注射:	実施率	%	61. 2	67. 6	70	70		
	<u>=</u>	本法	皿ね、本式し +。 (ころかけき		はなまず		<u> </u>		
法仕曲の	評価		既ね達成した(あったき 第1		
達成度の	=24 00			GOフォーム)対応としたことにより、届出が増加。電子申請導入 種率が68%に向上。一定の事業成果があったと考えられる。						
評価と説明	説明	と接種啓浄	もの効果により接	理率か68%	ol〜向上。一定	の争耒戍朱か	めつたと考え	. られる。		
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	※地なし			
		tion)	222 - 113		2.0 0.,2.11					
事業の方向性	〇見直し	継続 ● 耳	状どおり継続	〇廃止・	<u></u> 完了					
資源方向性					業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小			

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)					
事務事業名	犬及び		· 勢手術費補助事	業		事業開	始年度 平	成25年度
担当課	市民生		環境課		担当者	物	井 祐太	
■事業の執行計	画【計	·画(Plan)】						
	政策	06	次代に引き組	迷ぐ豊かな	自然と環境			
総合計画体系	施策	03	ルールとモラ	ラルにもと	づく生活衛生	環境の向上		
	基本事	事業 02	犬・猫の適コ	E飼養の推	進			
古世の口め	多くの)飼い主に手術	を促すことで、イ			\end{bmatrix}分数を減少さ	せるとともに	こ飼
事業の目的			を醸成し、人と重					
丰业。 师王			勢手術に対して補					Э,
事業の概要			猫・メス:4,000				,	
■事業実施結果		(Do)	,					
		年度	5年度	5年度		6年度		年度
事業費の推移	実	実績/当初予算 実績			実績		当初	
		総事業費	773		840		880	
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)]					
	指標	指標指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	1百个	崇名孙	1 中位		実績	計画	計画
比価の批ね	₽	エチナ亚はよよ	T. 1 (X# の 田 引 **)		1 041	0 160	2 40	1 2 620
指標の推移	成果	手術を受けた犬	及び油の系計剱		1, 941	2, 163	2, 40	1 2, 639
	評句	■ ●達成、	概ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず		
達成度の	獣医師会との協力体制継続とホームページ等で周知により、高い予算執行率となり、望まれ							
評価と説明	説明ない繁殖を防止し、地域環境の向上に寄与している。							·
見直し余地	判分	〇数年内	に見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●弁	≷地なし	
■将来方向性【	改善((Action)]						
事業の方向性	〇見直	直し継続 ●明	現状どおり継続!	〇廃止・	 完了			
資源方向性	予算	算額 ●拡大			業務量	●拡大 C)現状 〇縮小	١

丰度						
7年度						
当初						
1, 275						
年度						
計画						
掃を行い、市内の美化に貢献している 						

事務事業調書(- I - F I		評価)							
事務事業名	さくら市河川愛護会補助事業							成26年度		
担当課	市民生	活部 生活環	環境課		担当者	阿汶	皮 一世			
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】				<u> </u>				
	政策	06	次代に引き組	迷ぐ豊かな	自然と環境					
総合計画体系	施策	03	ルールとモラ	ラルにもと	づく生活衛生	環境の向上				
	基本事	第 99	総合事業							
±** 0 0 11	市民の	環境美化意識	が向上する。同時	作に市の公会	衆衛生が向上し	、健康で住み	よいさくら市	īが		
事業の目的	形成さ	れ、市民に良	好な生活環境が提	是供される。						
+ 4114 a log ==			が実施する、河川)事業、広報・	啓発活動に対	·L		
事業の概要		を行う。	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,,,	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1				
■事業実施結果										
	年度 5年度				6年度			7年度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実	績	当初			
		総事業費	106			6 106				
■前年度の事業	分析【	評価(Check)]							
	指標	+6.	標名称 単位	5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	拍	漂名称	甲世	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	活動	河川清掃による	ごみ処理量	kg	360	530	1, 200	1, 100		
1日1末 リカー 正19	一到	ががある。		ı/g	300	300	1, 200	1, 100		
	活動	河川清掃の参加	人数	人	3, 311	2. 894	3, 500	3, 400		
	7,4,-7,5				•		0,000	0, 100		
	評価 ○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず									
達成度の		地域住民の積極的な清掃活動により、河川周辺の美化に貢献している								
評価と説明	説明	1								
見直し余地	判定		に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	<u>:地なし</u>			
		Action)]								
事業の方向性			<u> 状どおり継続</u>	<u> 〇廃止・</u>						
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小	.	業務量	О拡大 ●	現状 〇縮小			